

平成30年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

| | | | | | |
|----------------|--|------------|--------------------------------|---------|---------|
| 施設名称 | 松本市音楽文化ホール | 所管課 TEL | 文化スポーツ部 文化振興課(0263-34-3293) | | |
| 所在地 | 松本市大字島内4351番地 | 設置年月 | 昭和60年4月(同年10月開館) | | |
| 施設設置目的 | 市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図るため | | | | |
| 施設概要・設備 | ・メインホール:音楽専用ホール(固定席693席)、シューボックス型、ワンフロア ・小ホール:多目的ホール(可動席約180席)、残響可変装置あり 練習室等:第1~第3練習室、喫茶室(38席) | | | | |
| 指定管理者名(選定方式) | 一般財団法人 松本市芸術文化振興財団(特命) | | | | |
| 指定期間 | 平成29年4月1日~令和4年3月31日(5力年) | | | | |
| 指定管理者の 主な業務 | ・施設貸館業務 ・施設維持管理業務 ・文化事業(コンサート招聘事業・自主企画事業等) | | | | |
| 利用料金制の導入 | あり 利用料金制委託料併用方式 | | | | |
| 施設の利用状況 | 利用区分等 | 利用目標 | 利用実績 | 対目標比(%) | 対前年比(%) |
| | 年間利用者数 | 100,000 | 86,742 | 86.7% | 138.3% |
| | 施設利用料金収入 | 16,790,000 | 19,188,990 | 114.3% | 168.3% |
| | 自主事業等参加人数 | 68,718 | 22,055 | 32.1% | 103.7% |
| | 自主事業等事業収入 | 19,430,000 | 11,286,000 | 58.1% | 70.0% |
| (特記事項) | | | | | |

| 事業収支 (単位:円) | 指定管理者収支(平成30年度) | | | | 市の収支 | | | |
|----------------|-------------------|-------------|-------------------|-------------|-------------|------------|--------------|-------------|
| | 年度計画額 | | 収支実績額 | | 平成30年度決算 | | 平成29年度決算 | |
| | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 |
| 収入 (歳入) | 指定管理料 (利用促進含む) | 90,310,000 | 指定管理料 (利用促進含む) | 90,310,000 | 公益施設目的外使用 | 510,800 | 公益施設目的外使用 | 510,800 |
| | 利用料収入 | 16,790,000 | 利用料収入 | 19,188,990 | | | | |
| | 自主事業収入 | 12,570,000 | 自主事業収入 | 11,286,000 | | | | |
| | 負担金収入 | 100,000 | 負担金収入 | 0 | | | | |
| | 雑収入 | 530,000 | 雑収入 | 655,200 | | | | |
| | 計 | 120,300,000 | 計 | 121,440,190 | 計 | 510,800 | 計 | 510,800 |
| 事業収支 (単位:円) | 人件費 | 36,580,000 | 人件費 | 36,552,016 | 指定管理料 | 67,500,000 | 指定管理料 | 65,830,000 |
| | 【内訳】 | | 【内訳】 | | 利用促進委託料 | 22,810,000 | 利用促進委託料 | 17,960,000 |
| | ・給与手当 | | ・法定福利費 | | 委託料(検査) | 36,180 | 委託料(監理) | 2,052,000 |
| | ホール管理費 | 51,980,000 | ホール管理費 | 51,679,972 | 工事請負費 | 270,000 | 工事請負費 | 269,935,200 |
| | 【内訳】 | | 【内訳】 | | 負担金 | 100,000 | 備品購入費 | 2,749,080 |
| | ・旅費交通費 | | ・通信運搬費 | | 報酬 | 29,400 | 報酬 | 83,300 |
| | ・手数料 | | ・消耗品費 | | 旅費 | 2,146 | 旅費 | 19,704 |
| | ・修繕費 | | ・印刷製本費 | | 借上料 | 10,000 | 借上料 | 10,000 |
| | ・光熱水料費 | | ・保険料 | | | | | |
| | ・負担金 | | ・雑支出 | | | | | |
| ホール事業費 | 37,840,000 | ホール事業費 | 37,746,104 | | | | | |
| 【内訳】 | | 【内訳】 | | | | | | |
| ・旅費交通費 | | ・消耗品費 | | | | | | |
| ・印刷製本費 | | ・賃借料 | | | | | | |
| ・租税公課 | | ・負担金 | | | | | | |
| ・手数料 | | ・委託料 | | | | | | |
| ・広告費 | | ・雑支出 | | | | | | |
| ・諸謝金 | | | | | | | | |
| 計 | 126,400,000 | 計 | 125,978,092 | 計 | 90,757,726 | 計 | 358,639,284 | |
| 損益 | -6,100,000 | | -4,537,902 | 差引 | -90,246,926 | 差引 | -358,128,484 | |

(特記事項)

2 市(所管課)による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

| 評価の基準 | |
|-------|---|
| A | (1.0) 高いレベルで実施されており、高く評価できる。 |
| B | (0.7) 事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。 |
| C | (0.5) 事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分の確認され、改善に向け対応中または対応済みである。 |
| D | (0.0) 不適切な部分の確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。 |

小計
65.6

| 大項目 | 中項目 | 評価項目 | 配点 | 評価 | 評価の根拠 |
|----------------------|---|---|----|--|--|
| 管理能力 24項目 50点 | 団体の概要 | 1 団体の経営状況は良好か。 | 2 | B | 計画性をもって健全な運営を進めている。 |
| | | 2 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか。 | 1 | B | 特段の運営体制は組まれていない。 |
| | 適切な管理運営 | 3 市の方針、施設の設置目的、業務等を的確に理解した管理はされているか。 | 2 | B | 設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。 |
| | | 4 市が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか。 | 2 | B | 管理運営方針、管理運営業務の内容及び管理基準に適合した事業計画どおり実施されており、問題は見られない。 |
| | | 5 公共の仕事という倫理性や法令遵守について認識し、対応しているか。 | 2 | B | 公平な利用許可、法令を遵守した管理、個人情報の保護等に留意した適切な対応がされており、問題は見られない。 |
| | | 6 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか。 | 2 | B | 報告書類も適切に作成され、緊急時の連絡等も密に行われるなど、責任を持って管理運営に携わっている。 |
| | 市民の平等利用 | 7 正当な理由なく一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか。 | 2 | B | 公平性を保つよう、個々の対応も職員間で情報を共有して対応している。 |
| | | 8 事業内容に偏りがあり、利用者が限られることはないか。 | 2 | C | 一般大衆向けではない内容を実施し、利用者が限られた事業があった。 |
| | 適切な組織・体制 | 9 職員体制や配置人員は適切であるか。 | 2 | B | 多忙時もあるが、シフト体制に無理のないよう工夫している。 |
| | | 10 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか。 | 2 | B | 館長は、施設の管理運営等の経験者であり、指揮系統、責任権限も明確になっている。 |
| | | 11 労働関係法令等を遵守した労務管理規程等を整備し、業務従事者の適正な労働条件を確保しているか。 | 2 | B | 市に準じる労働管理規定に基づき、適正に管理されている。 |
| | 職員研修・人材育成 | 12 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか。 | 2 | B | 財団が実施する職員研修に参加し、職員の意識向上に努めている。 |
| | 経理及び事務処理等 | 13 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか。 | 2 | B | 会計処理システムを利用して、適正な事務処理が行われている。 |
| | | 14 経理帳簿や台帳等を整備し、情報公開や監査請求に適切に対処できるか。 | 2 | B | 台帳や帳簿も整理され、適切に管理されている。 |
| | | 15 必要に応じパソコン等IT機器を活用できるか。 | 1 | A | 本施設の公式HPやSNSを活用し、積極的に情報発信等を行っている。 |
| | | 16 施設や附属設備の保守点検作業は、必要な基準や仕様を満たしているか。 | 1 | B | 定期的に施設や設備の保守点検を行い、基準を守っている。 |
| | | 17 業務報告や事業報告が適切に作成されているか。 | 2 | B | 適切に作成され、期限までに提出されており、問題はない。 |
| | 安全管理 | 18 安全対策は明確で、職員の教育・訓練の実施はされているか。 | 3 | B | 年2回の消防訓練を実施している。 |
| | | 19 施錠、警備体制等は適切であるか。 | 3 | B | 防犯装置を設置している。施設の施錠については、どの職員にも徹底が図られている。 |
| | | 20 利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか。 | 3 | B | 消防訓練時に研修を実施し、マニュアルも確認している。 |
| | 緊急時対応 | 21 事故や災害時等緊急時の連絡体制が十分に整備されているか。 | 3 | B | 緊急連絡網の確認・修正を行い、訓練も実施している。 |
| | | 22 避難経路が確保されており、避難時に支障をきたす障害物はないか。 | 3 | B | 全体的に整理されており、特段の問題は見当たらない。 |
| | 個人情報保護 秘密の保護 | 23 個人情報等の具体的管理方法(書類・電子データ等)においてセキュリティ対策を講じているか。 | 2 | B | 書類は施錠できる書庫に保管し、コンピューターのウイルス対策を行っている。 |
| | | 24 職員が業務上知り得た秘密について漏洩防止対策を講じているか。 | 2 | B | 個人情報保護と同様の扱いとし、業務従事者への教育が徹底されている。 |
| 施設の運営 14項目 34点 | 業務内容 | 25 業務について処理・対応が適切に行われているか。 | 2 | B | 正確かつ適切な対応がなされている。 |
| | | 26 管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握されているか。 | 2 | B | 施設管理をはじめ、貸館及び自主事業関係業務等について内容を十分に理解して対応している。 |
| | | 27 事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか。 | 3 | B | 業務改善など常に意見を出し合いチームワークで進めている。 |
| | | 28 年間の事業量が適切に実行されているか。 | 2 | B | 事業計画書どおりの経費削減を意識して実施している。 |
| | 経費節減・業務効率化 | 29 事業計画書どおりの経費節減や業務効率化が実行されているか。 | 3 | B | 事業計画書どおりの経費削減を意識して実施している。 |
| | 備品等の維持管理 | 30 引き渡した備品等に過不足はないか。 | 1 | B | 備品等過不足なく毎月チェックしている。 |
| | | 31 引き渡した備品等はその機能が失われていないか。 | 1 | B | 機能を失うことなく適切な管理を行っている。 |
| | 利用の促進 | 32 施設の利用促進に努めているか。 | 3 | A | 利用予約方法も空きが出ないよう、また有効に使われるように対応している。 |
| | 利用者サービス | 33 利用者サービスの向上に努めているか。 | 4 | A | 利用者の意見を考慮しながら、職員間で情報を共有し、改善を図っている。 |
| | 障害者等への配慮 | 34 障害者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか。 | 3 | B | 車いすの対応等適切な案内を行っている。 |
| 苦情・要望等への対応 | 35 利用者アンケートが適切に実施されており、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか。 | 3 | B | 利用者懇談会やアンケートなどで、常にサービス向上に全員で努めている。 | |
| セルフモニタリング | 36 セルフモニタリングが適切に行われているか。 | 3 | B | 適切にセルフモニタリングが行われていることが確認でき、問題はない。 | |
| 環境への配慮 地域との連携 | 37 省エネ等環境負荷の軽減や周辺環境に配慮するとともに、廃棄物は適切に処理されているか。 | 2 | A | 節電は常に意識しており、緑豊かな周辺環境を整備して維持している。廃棄物の分別にも取り組んでいる。 | |
| | 38 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか。 | 2 | A | 地域行事へ協力や奉仕活動を行っている。 | |
| 経済性 6点 | 事業報告及び決算 | 39 支出総額は事業計画書の範囲内であるか。 | 3 | B | 事業計画書の範囲内である。 |
| | | 40 事業計画書どおり、収入が確保できたか。(無料施設では、利用者を確保できたか) | 3 | C | 入場者数が減少しており、事業計画書の通り確保できなかった。 |

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

| | | |
|--------------------|--|-------------------|
| 利用者アンケート | 実施時期 | ①毎自主事業開催時 ②利用者懇談会 |
| | 調査対象 | ①来場者全員 ②利用者団体代表者等 |
| | 調査方法 | ①アンケート ②意見・要望聴取 |
| 調査結果 | ○アンケートでは、演目や職員の対応等総じて良好な意見が多かった。 ○利用者懇談会では、施設の利用についての意見が寄せられた。 | |
| 利用者からの意見 要望・苦情等 | ○アマチュアが利用したい土日祝日にホールや市の主催事業が多く入っていて予約が取りづらい。 ○事務室に立ち寄りやすい雰囲気が良いと思う。 | |

4 指定管理者による自己評価

| | |
|-----------------|---|
| 平成30年度の 自己評価 | 自主事業収入に関しては、企画内容や事業数に無理があり、集客数が減少してしまい、目標達成ができなかったが、鑑賞者からは良好な反応をいただけたので、更なる集客に努めたい。利用料金収入に関しては、予想を上回る利用があり市民の需要があることが再認識できた。今後、自主事業についてはバランスも考えながら、可能な限り平日に開催するよう取り組み、より鑑賞者と利用者のニーズにお応えできる運営を心掛けたい。 |
| 要望・苦情への 対応状況 | |
| 今後の目標 | アンケートや利用者懇談会での意見を取り入れながら、更に魅力的な自主企画事業に取り組んでいくとともに、気持ちよく利用していただくことを第一とし、設備の保守と施設周辺の緑地も整え安全にも考慮していきたい。 また、災害発生時の対応などについても整備していきたい。 |

5 市(所管課)による総合評価

| 総合評価 (4段階評価) の基準 | | |
|------------------|-------|---|
| A | (1.0) | アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。 |
| B | (0.7) | アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。 |
| C | (0.5) | アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。 |
| D | (0.2) | 改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。 |

【自主事業を実施している場合の評価】

メインホールの大オルガン設置30周年を記念し、オルガンと合唱の新作を委嘱したり、新たに導入したポジティブオルガンを活用したコンサートを実施するなど、オルガン事業が充実するような創意工夫が見られる。また、託児サービスやU-25料金制を導入し、幅広い年代が来場しやすい環境づくりをするなど、積極的に改善に努める姿勢が評価できる。

【総合的な評価】

上記のように自主事業の内容に創意工夫をこらすだけでなく、積極的に新聞や広告を使用したり、SNSを活用する中で、多角的な広報活動に努めている。また、貸館事業では、利用者懇談会などを開催し、より利用しやすい施設となるよう常に改善を行っている。

以上のことから、松本市の文化・芸術施策推進の拠点としての施設の役割をしっかりと果たしていると評価できる。

| | |
|----|----|
| 配点 | 評価 |
| 10 | A |
| 点数 | 10 |

| |
|------|
| 合計点数 |
| 75.6 |

| 判断の基準 | |
|---|-------|
| 75点以上 | 「良好」 |
| 60点以上75点未満 | 「適正」 |
| 45点以上60点未満 | 「要改善」 |
| 45点未満 | ※「不可」 |
| ※「不可」の場合、指定管理者の取り消しの処分を含め 早急な改善対応を検討する必要がある。 | |

| |
|------|
| 判断結果 |
| 良好 |

【別紙】

3 利用者による評価

| | | |
|--------------------|------|--|
| 利用者アンケート | 実施時期 | |
| | 調査対象 | |
| | 調査方法 | |
| 調査結果 | | |
| 利用者からの意見 要望・苦情等 | | |